



表示ソフトウェアは「まなビューア」を採用しています。

## 令和7年度版 中学校教科書準拠

# 国語 学習者用デジタル教科書 学習者用デジタル教科書+教材 指導者用デジタル教科書 (教材)

## 操作マニュアル



光村図書

教授用資料

2025.04 版

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」にのっとり作成したものです。  
資料内に出てくる「PowerPoint」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

# もくじ

- 1. デジタル教科書・教材の画面構成 . . . . . 1
- 2. 学習者用デジタル教科書の機能 . . . . . 2
- 3. 学習者用デジタル教科書＋教材の機能 . . . . . 6
- 4. 指導者用デジタル教科書（教材）の機能 . . . . . 14

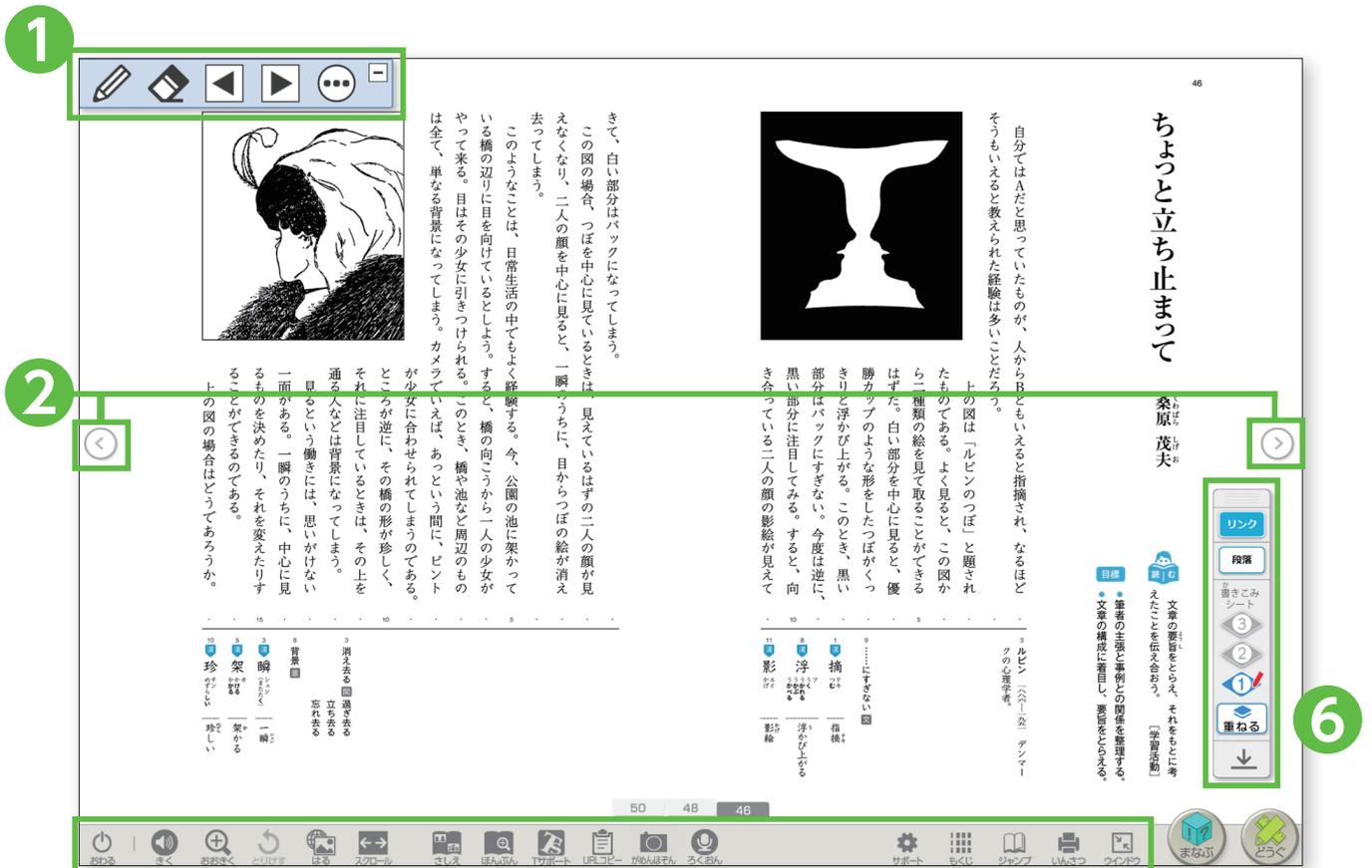
## デジタル教科書・教材の主な機能の違い

- ① 学習者用デジタル教科書
- ② 学習者用デジタル教科書＋教材
- ③ 指導者用デジタル教科書（教材）

	サポート	ほんぶん (リフロー)	きく (音声再生)	ワーク・資料	マイ黒板	フラッシュ カード	「振り返る」 ポートフォ リオ	Tサポート	振り仮名付き 教科書紙面 PDF	ダッシュ ボード
①	●	●	●							
②	●	●	● ※朗読音声あり	●	●	●	●			
③	●	●	● ※朗読音声あり	●	●	●	●	●	●	●

※②「学習者用デジタル教科書＋教材」は、①「学習者用デジタル教科書」の機能を全て搭載。  
 ※③「指導者用デジタル教科書（教材）」は、②「学習者用デジタル教科書＋教材」の機能を全て搭載。

# 1. デジタル教科書・教材の画面構成



**1 ナビメニュー** … よく使う機能をすぐに起動できる。  
右のように小さく表示することもできる。 → **ナビ**

**2 ページ送り** … 前後のページに移動する。

**3 ツールエリア** … デジタル教科書・教材の各種機能を起動できる。  
→ 主な機能については、P3~5、P14 を参照。

**4 まなぶ** … 学習に役立つコンテンツが収録されている。  
→ 主なコンテンツについては、P6~13 を参照。

**5 どうぐ** … 「ペン」や「せん」などで、紙面に書き込むことができる。  
→ P2 を参照。

**6 書きこみシート選択**

… 表示する「書きこみシート」を選択できる。

3枚のシートをそれぞれ表示するほか、重ねて表示することもできる。右のように小さく表示することもできる。 → **ひょうじ  
オン・オフ**

# 2. 学習者用デジタル教科書の機能

## ■ どうぐ (書き込み)

-  から起動する。
- **①** ~ **⑤** の機能で、教科書画面に書き込みができる。
-  では、既に書き込んである線や文字を選択し、配置や大きさを調整したり、内容を変更したりできる。
-  では、選択した書き込みを削除することができる。

### ① ペン

フリーハンドで書き込みができる。

### ② せん

直線を引く機能。教科書画面上の本文に沿って線を引くこともできる。

### ③ わく

範囲を指定して枠で囲んだり、塗りつぶしたりできる。

The screenshot displays a digital textbook page with the following elements:

- Page Header:** 48, 47 新しい視点で ● ちょっと立ち止まって
- Section Header:** 本論
- Text:**

きて、白い部分はバックになってしまふ。  
この図の場合、つばを中心に見ているときは、見えているはずの二人の顔が見えなくなり、一人の顔を中心に見ると、瞬のうちに、目からつばの絵が消え去ってしまう。  
このようなことは、日常生活の中でもよく経験する。今、公園の池に架かっている橋の辺りに目を向けているとしよう。すると、橋の向こうから一人の少女がやって来る。目はその少女に引きつけられる。このとき、橋や池など周辺のものはずべて、単なる背景になってしまう。カメラでいえば、あつという間に、ピントが少女に合わせられてしまうのである。ところが逆に、その橋の形が珍しく、それに注目しているときは、その上を通る人などは背景になってしまふ。見る人などは背景には、思いがけない一面がある。一瞬のうちに、中心に見るものを決めたり、それを変えたりすることができるとのである。

事例  
上の図の場合はどうであろうか。
- Image:** A black and white illustration of a person's face in profile, looking towards the right. The face is partially obscured by a dark, textured shape that resembles a hat or a shadow.
- Text:**

上図は「ルビンのつば」と題されたものである。よく見ると、この図から二種類の絵を見て取ることができるはずだ。白い部分を中心に見ると、優勝カップのような形をしたつばがくっきりと浮かび上がる。このとき、黒い部分はバックにすぎない。今度は逆に、黒い部分に注目してみる。すると、向き合っている二人の顔の影が見えて
- Section Header:** 序論
- Text:**

自分ではAだと思っていたものが、人からBともいえる指摘され、なるほどそうもいえると思えられた経験は多いことだろう。

事例  
上の図は「ルビンのつば」と題されたものである。よく見ると、この図から二種類の絵を見て取ることができるはずだ。白い部分を中心に見ると、優勝カップのような形をしたつばがくっきりと浮かび上がる。このとき、黒い部分はバックにすぎない。今度は逆に、黒い部分に注目してみる。すると、向き合っている二人の顔の影が見えて
- Text:**

桑原 茂夫

目標  
● 筆者の主張と事例との関係を整理する。  
● 文章の要旨をとらえ、それをもとに考えたことを伝え合う。 [学習活動]
- Text:**

段落②~④のまとめ。

10 珍 珍しい  
9 架 架かる  
8 瞬 一瞬  
7 背景 背景  
6 消え去る 立ち去る  
5 立ち去る 立ち去る  
4 珍 珍しい  
3 架 架かる  
2 瞬 一瞬  
1 背景 背景

### ④ スタンプ

スタンプを画面上に配置できる。  
(学習者用デジタル教科書は一部のみ収録)

### ⑤ ふせん

テキストを入力したカードを画面上に配置することができる。

## ■ サポート

- ツールエリアの  から起動する。
- 設定画面から、画面の明るさや背景色、ハイライト表示など、デジタル教科書画面の基本的な設定ができる。



設定画面

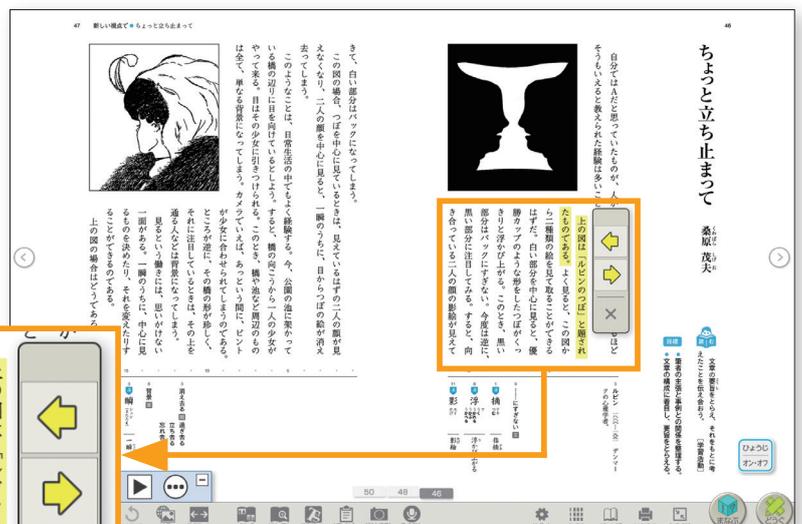
### 【背景色の変更】

文字の色と背景の色を変更することで、生徒一人一人が見やすい色の組み合わせに設定できる。



### 【ハイライト表示】

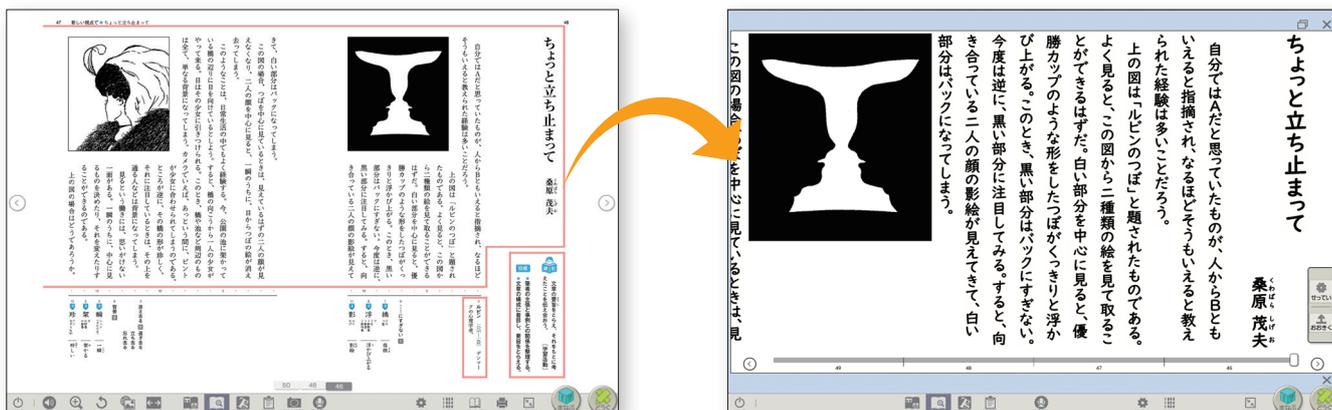
1文ずつハイライト（強調）表示することで、「どこを読んでいるのか」「どこを読めばいいのか」がひと目でわかる。



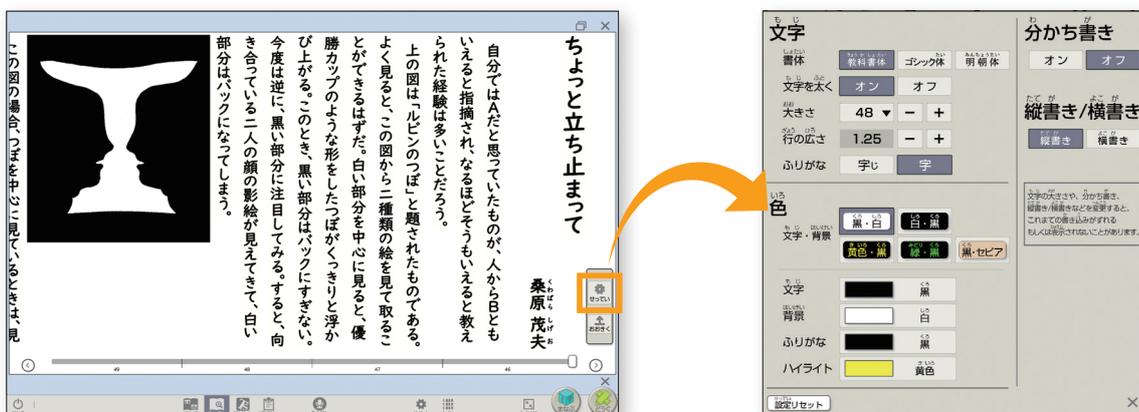
上の図は「ルビンのつぼ」と題されたものである。よく見ると、この図から二種類の絵を見て取ることができるはずだ。白い部分を中心に見ると、優勝カップのような形をしたつぼがくっきりと浮かび上がる。このとき、黒い部分はバックにすぎない。今度は逆に、黒い部分に注目してみる。すると、向き合っている二人の顔の影絵が見えて

## ■ ほんぶん

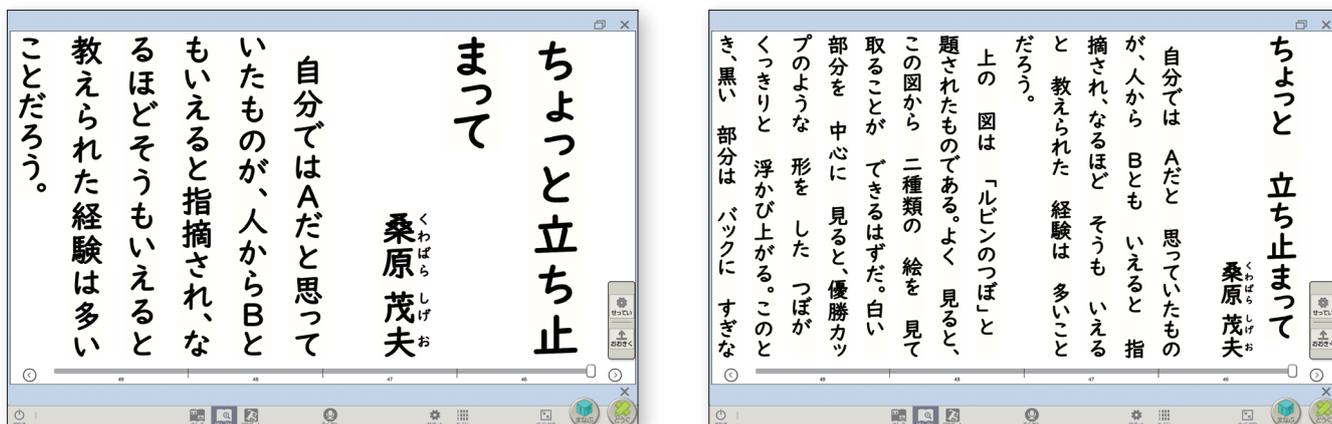
- ツールエリアの  から起動する。
- 教科書画面に表示される  内を押すと、「ほんぶん」画面（リフロー画面）が表示される。



-  から設定画面を表示し、文字の大きさや書体、行の広さなどを変更できる。



### 【リフロー画面】



文字サイズの変更

分かち書き表示



# 3. 学習者用デジタル教科書＋教材の機能

## ■ ワーク・資料

-  内の  から起動する。
- 一覧画面からコンテンツを選択し、ワークに取り組んだり、動画資料を視聴したりすることができる。



一覧画面

### ▶ 「読むこと」の収録コンテンツについて

「読むこと」の教材には、一覧画面のいちばん右の列（ 部分）に、教科書の「学びへの扉」の各学習過程に対応したコンテンツを収録している。

- ① 捉える……本文の構成や大まかな内容をつかむのに役立つコンテンツ（「全文表示」など）
- ② 読み深める…筆者の主張や登場人物の心情を読み深めるのに役立つコンテンツ（「ワーク黒板」など）
- ③ 考えをもつ…本文に基づいて考えたことを整理するためのコンテンツ（「ワークシート」など）
- ④ 振り返る……学習の振り返りを記録・蓄積できるコンテンツ（『振り返る』ポートフォリオ）

※『振り返る』ポートフォリオの詳細はマニュアル P13 を参照

## 【主な収録コンテンツ】

モデル動画・解説あり（話す・聞く）



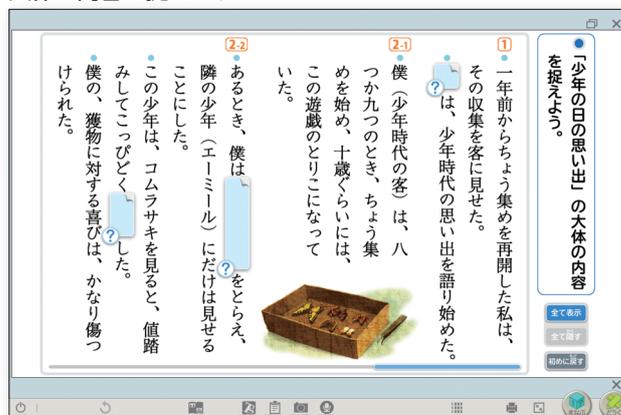
発展問題（話す・聞く）



全文表示



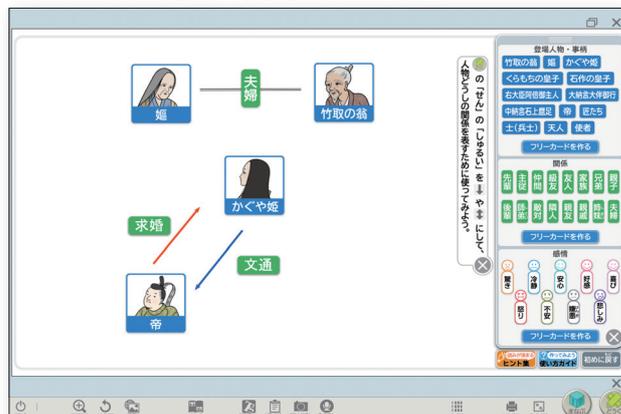
大体の内容を捉えよう



筆者・作者のインタビュー動画



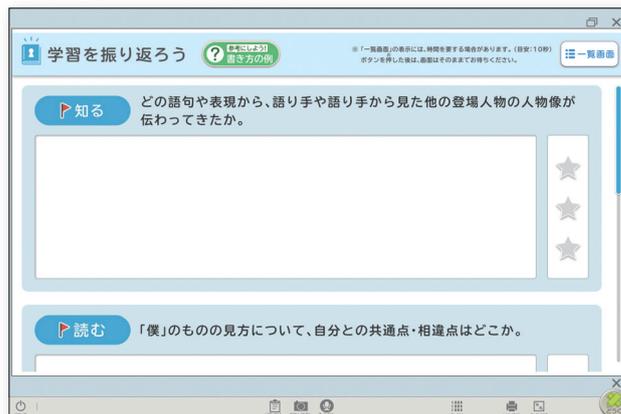
登場人物の関係を整理しよう（人物相関図）



ワーク黒板

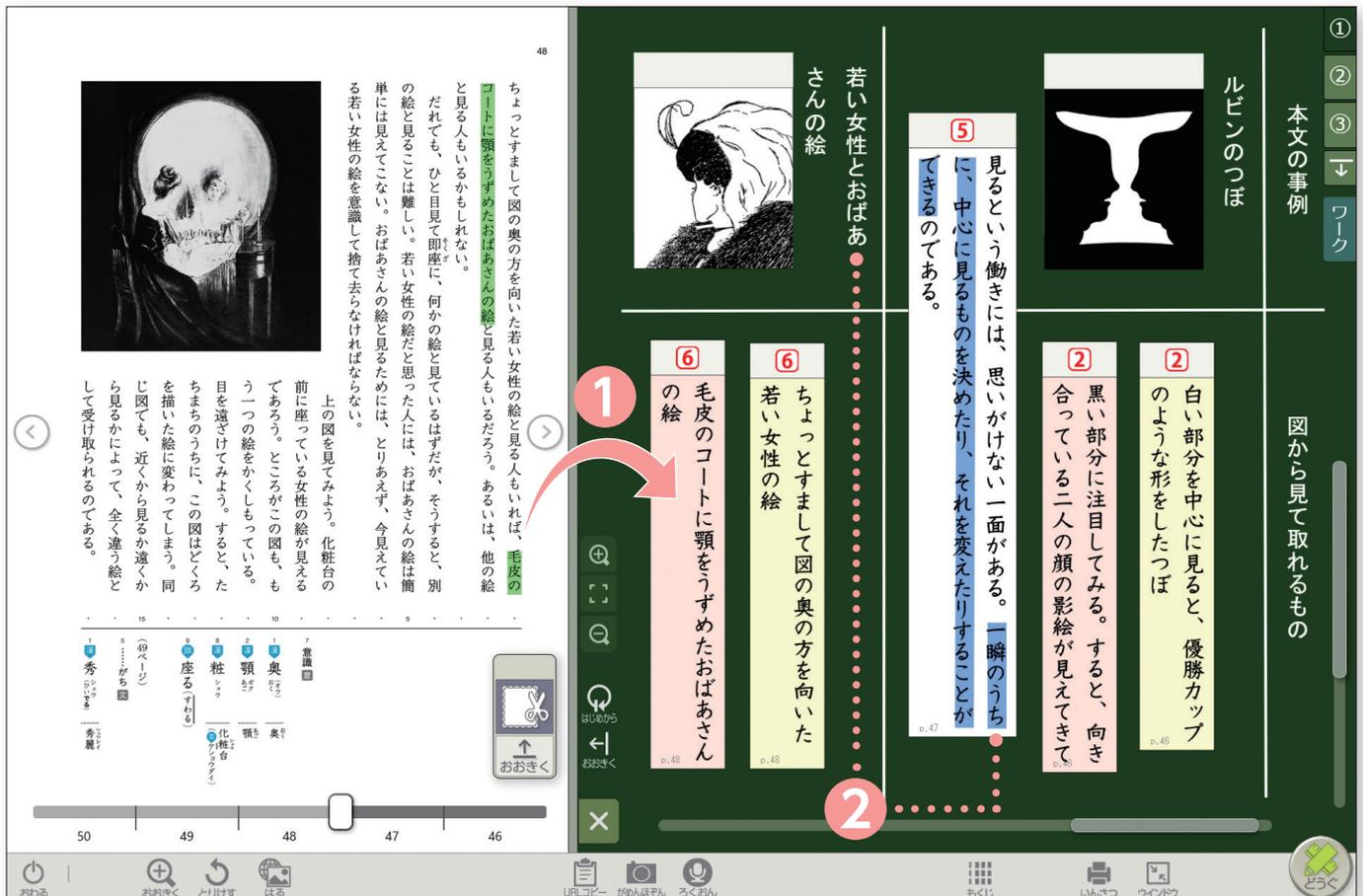


「振り返る」ポートフォリオ



## ■ マイ黒板

-  内の  から起動する。
- 教科書画面上の本文や挿絵、写真を選択し、抜き出すことができる。(下図 ①)
- 「どうぐ」(P2 参照) で線を引いたり、書き込みをしたりすることもできる。(下図 ②)

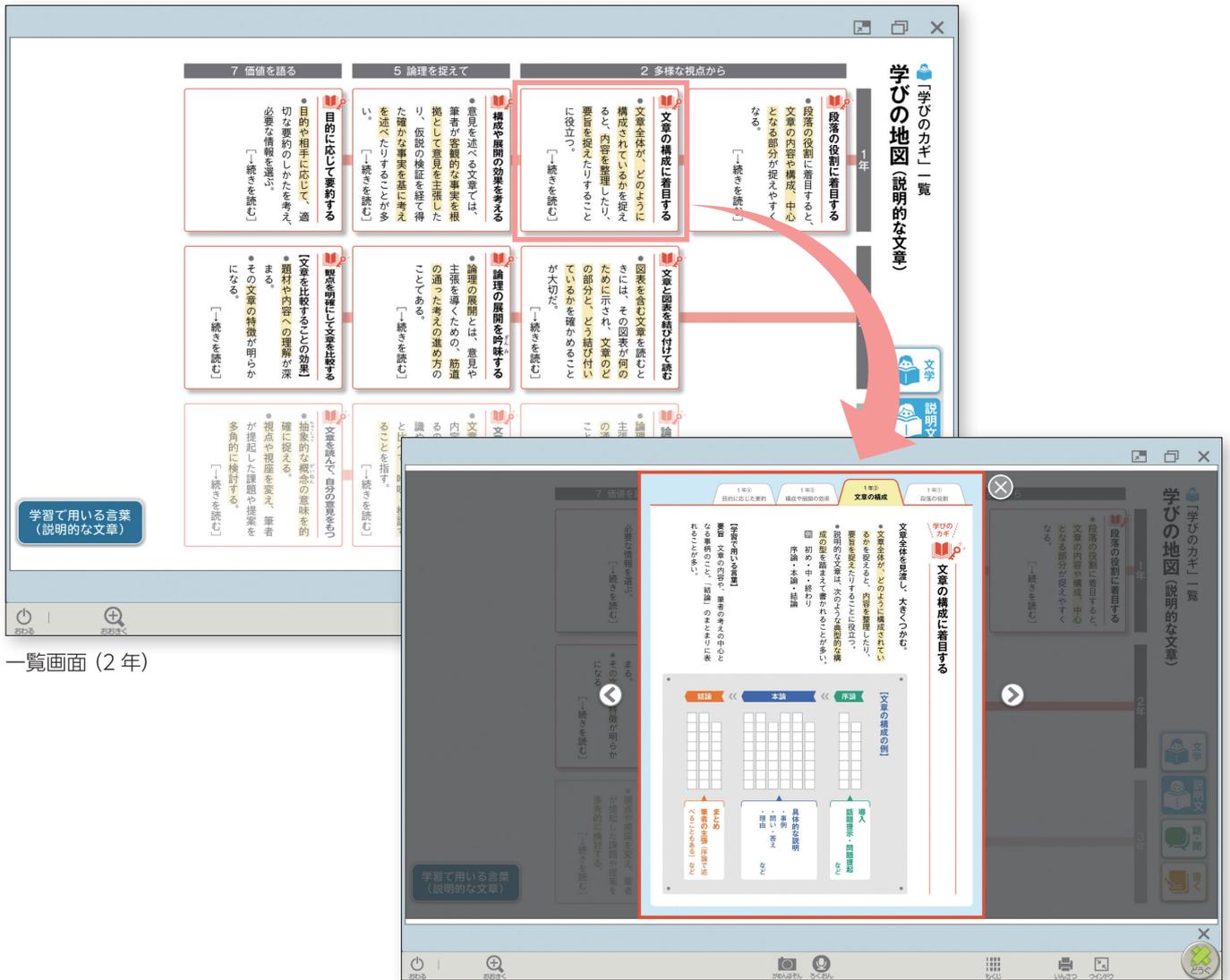


### ▶ 主な活用場面

- 話題や場面の転換を示す記述を抜き出しながら、本文の構成や場面の展開を整理する。
- 筆者の意見と、その根拠となる記述を抜き出して整理し、本文の論理の展開を捉える。
- 場面ごとに登場人物の心情を示す描写を抜き出し、心情の変化について考える。

## ■ 学びの地図

-  内の  から起動する。
- 一覧画面から、当該学年までに学習した「学びのカギ」を選択し、参照できる。



一覧画面(2年)

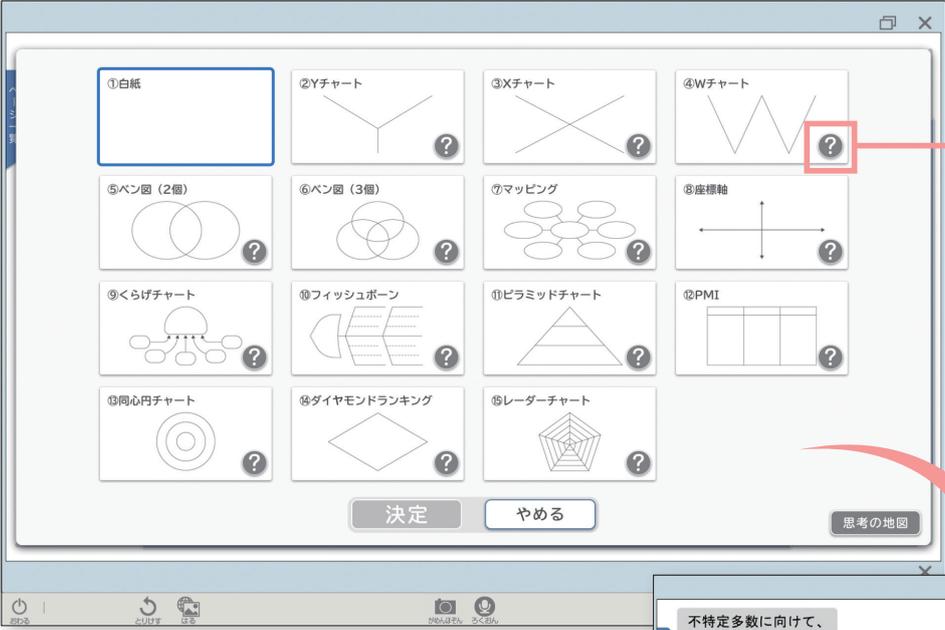
学びのカギ(1年「ちょっと立ち止まって」)

### ▶ 主な活用場面

- これまでに学習した「学びのカギ」を参照し、話や文章の構成、表現の工夫を考える。  
(話す・聞く、書く)
- これまでに学習した「学びのカギ」を参照し、本文の構成を捉えたり、読み深めたりする視点のヒントにする。  
(読む)

## ■ 思考ツール

-  内の  から起動する。
- 背景選択画面から、使用したい背景を選択する。
- 選択した背景の上には、テキストを入力したカード、図形、線を配置することができる。

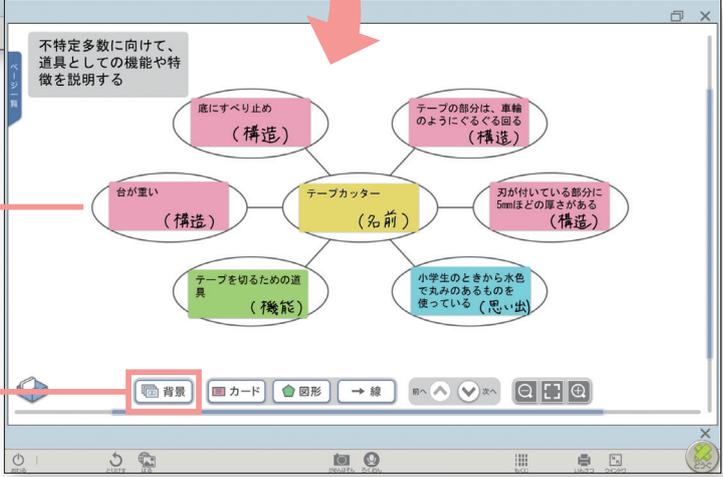


各背景の使い方を確認できる。

背景選択画面

思考ツールの上に配置するカードや線、図形の色や大きさは適宜変更できる。

背景は作業中に他のものに切り替えることもできる。



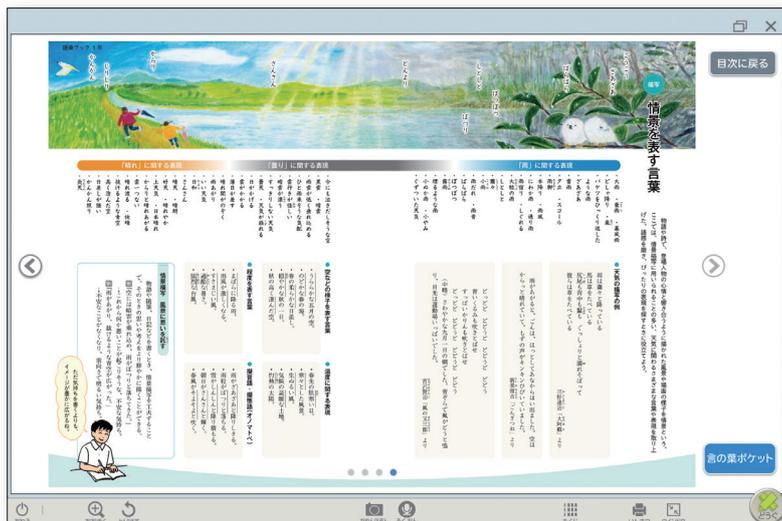
マッピング

### ▶ 「思考ツール」の背景一覧

- |             |             |               |
|-------------|-------------|---------------|
| ① 白紙        | ⑥ ベン図 (3 個) | ⑪ ピラミッドチャート   |
| ② Yチャート     | ⑦ マッピング     | ⑫ PMI         |
| ③ Xチャート     | ⑧ 座標軸       | ⑬ 同心円チャート     |
| ④ Wチャート     | ⑨ くらげチャート   | ⑭ ダイヤモンドランキング |
| ⑤ ベン図 (2 個) | ⑩ フィッシュボーン  | ⑮ レーダーチャート    |

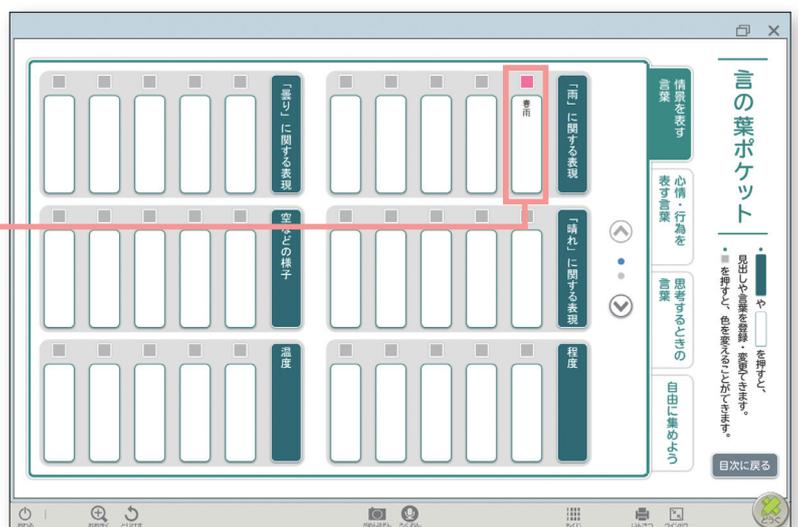
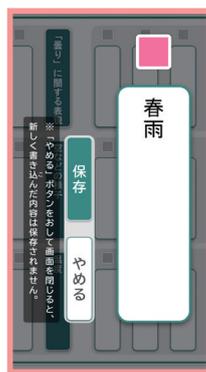
## ■ 語彙ブック

-  内の  から起動する。  
語彙ブック
- 当該学年までの「語彙ブック」を、参照することができる。
- 「言の葉ポケット」機能では、気になった言葉や表現を登録・保存することができる。



情景を表す言葉（1年「描写」）

項目ごとに、言葉や表現を貯めていくことができる。



言の葉ポケット（1年）

### ▶ 主な活用場面

- 「描写」の系統の語句を参考に、情景描写を工夫して物語を書く。（書く）
- 「言動」の系統の語句を参考に、登場人物の人物像を言語化して説明する。（読む）
- 「思考」の系統の語句を参考に、話し合いで出た意見を抽象化してまとめる。（話す・聞く）

## ■ フラッシュカード

-  内の  から起動する。
- 設定画面から、出題範囲や出題順などを設定する。
- 出題画面に表示される問題に取り組む。



設定画面（漢字のフラッシュカード）

出題画面（漢字のフラッシュカード）

### ▶ 「フラッシュカード」の収録内容

- 漢字 …… 各教材の新出漢字や、当該学年で新しく習う漢字や音訓を使った練習問題。
- 言葉 …… 同音異義語や慣用句、ことわざ、敬語などに関する問題。（学年共通）
- 古典 …… 歴史的仮名遣いや、古語の意味、百人一首についての問題。

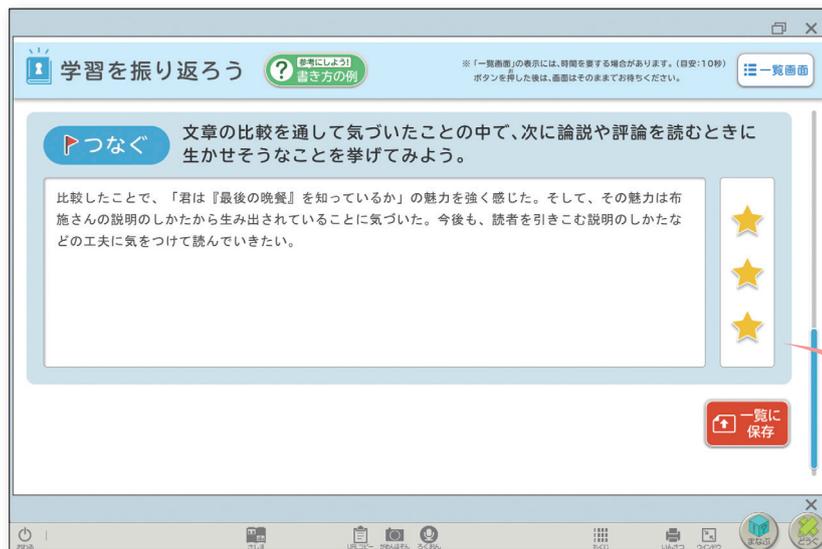
## ■「振り返る」ポートフォリオ

### 生徒（学習者用デジタル教科書+教材）

-  内の  を起動する。
- 「ワーク・資料」一覧画面から「『振り返る』ポートフォリオ」を選択する。
- 「話す・聞く」「書く」「読む」の教材にある「振り返る」の項目に沿って、学習の振り返りを記入できる。

### 先生（指導者用デジタル教科書（教材））

- ツールエリアの  から、生徒が記入した振り返りを確認できる。

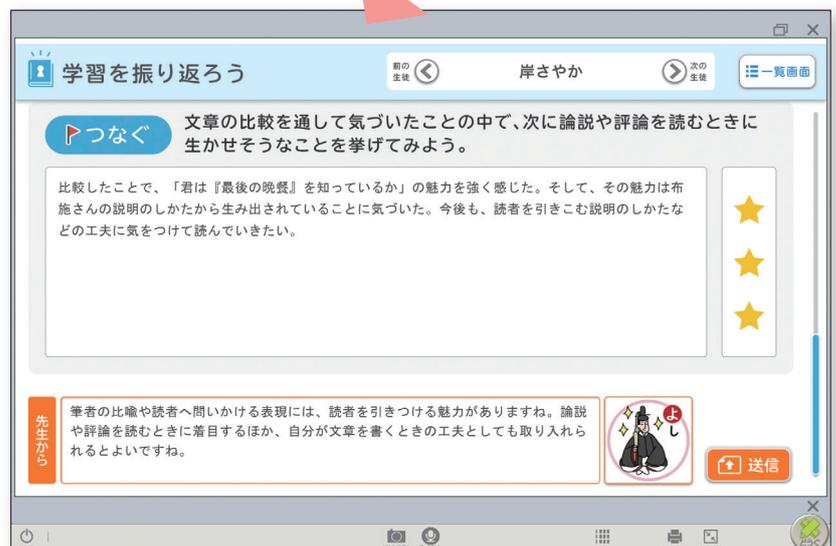


入力画面（学習者用デジタル教科書+教材）

※ 振り返りの提出およびフィードバックは、指導者用デジタル教科書（教材）、学習者用デジタル教科書+教材をクラウドで両方使用している場合にのみ使える機能。

入力した振り返りは、クラウド上で提出できる。

提出された振り返りをクラウド上で閲覧し、コメントやスタンプによるフィードバックを行うことができる。



確認画面（指導者用デジタル教科書（教材））

# 4. 指導者用デジタル教科書（教材）の機能

## ■ Tサポート

- ツールエリアの  から起動する。
- 一覧画面から資料をダウンロードし、電子黒板に投影したり、印刷して配付したりすることができる。



一覧画面

書き方の特徴	文章を書いた目的	
		君は「最後の晩餐」を知っているか
		「最後の晩餐」の新しさ

2年 君は「最後の晩餐」を知っているか / 「最後の晩餐」の新しさ

板書提示用スライド

3 筆者の意図や目的を考えよう。

筆者はそれぞれ、読者に何を伝えるためにこのような書き方を選んだのか。文章を書いた目的と書き方の特徴を結び付けて考えよう。

### ▶ 「Tサポート」の収録資料一覧

- ① 漢字の練習 (PDF)
- ② 文法の補充問題 (PDF)
- ③ 資料編デジタル (PDF)
- ④ ワークシート (PDF)
- ⑤ 全文表示 (PDF)
- ⑥ 「話すこと・聞くこと」台本 (PDF)
- ⑦ 板書提示用スライド (PDF / PPT)
- ⑧ よくわかる！デジタル教科書・教材活用ガイド (PDF)

## ■ ダッシュボード (指導用)

### 学習履歴・利用環境の確認

- 「本棚」の「ダッシュボード (指導用)」では、「学習者用デジタル教科書」「学習者用デジタル教科書+教材」と連携し、学習履歴 (表示ページ、回数、時間など) や利用環境 (色の反転、振り仮名などサポート機能の使用状況) を確認できる。